

# 平成26年度 道徳全体計画

中 2 1 練馬区立石神井西中学校 資料 3 - 1

教育関係法規	
日本国憲法	教育基本法
学校教育法	学校指導要領
東京都目標	
練馬区目標	
人権・生命を大切にし、 人との交流・奉仕などの 学習の充実	

学校の教育目標	
生徒一人一人を深く理解し、豊かな人間性と未来に生きる力をもった人間を育てるために、次の教育目標を定める。	
ア	健康で自主性に富み、実行力のある人
イ	自由と責任を重んずる人
ウ	仕事や勉強にうち込む人
エ	自分や友達を大切にし、よい集団を育てる人

現代社会の課題	
<ul style="list-style-type: none"> <li>個人の利害損得の優先</li> <li>他者への責任転嫁、責任感の欠如</li> <li>物や金銭など物質的な価値の優先</li> <li>夢や目標に向けた努力の軽視</li> <li>目先の利便性や効率性の重視</li> </ul>	

生徒の実態	
<ul style="list-style-type: none"> <li>集団生活のきまりを守り、生徒会活動、学校行事、部活動に積極的に取り組む生徒が多い</li> <li>学習に対する意識がおおむね高い</li> <li>生活体験や人間関係が希薄になりつつある</li> </ul>	

保護者の願い	
<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめのない学校生活</li> <li>授業規律の整った、工夫ある授業</li> </ul>	

生活指導の重点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の集団生活を通して、社会規範を育成する</li> <li>学校と家庭、地域との連携を図り、生徒の健全育成に努める</li> <li>環境美化に努める心の育成</li> <li>教育相談機能の充実</li> </ul>	

道徳の指導の重点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>勤労の尊さや意義を理解し、職業についての正しい考えを育て、公共の福祉やボランティアに尽くそうとする態度を育成する</li> <li>人権尊重の教育を推進し、あらゆる偏見や差別、いじめ等をなくし、正義感と思いやりの心を持った生徒の育成を図る</li> <li>かけがえのない自他の生命の大切さを自覚させ、生命を尊重する態度を育成する</li> <li>法やきまりについての意義をわきまえ、社会の秩序と規律を自ら高めようとする意欲を育てる</li> <li>自分自身を肯定的にとらえ、自己の良さや個性を見出し伸ばしていく姿勢を育てる</li> <li>学校や地域社会の一員としての自覚を持ち、郷土意識や地域社会に対する連帯感をはぐくみ、郷土の発展に努める態度を育てる</li> </ul>	

家庭・地域との連携	
<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者会・授業参観・懇談会の活用</li> <li>学校・学年・学級だより等の広報活動</li> <li>道徳公開講座への参加の呼びかけ</li> <li>道徳教育への共通理解・共通実践の推進</li> </ul>	

特別活動での道徳教育	学級活動	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい人間関係の形成</li> <li>集団生活の向上</li> <li>よりよい生活づくりに参画する態度の育成</li> <li>豊かな人間性や個性の育成</li> <li>自己の生き方を見つめ努力する態度の育成</li> </ul>	
	生徒会活動	
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の一員として、よりよい校風をつくる自発的、自主的な態度の育成</li> <li>ボランティア精神の育成</li> </ul>		
学校行事		
<ul style="list-style-type: none"> <li>運動会や合唱コンクールなどの行事を通して、集団への所属感や連帯感を高め、自主性や協調性、思いやりの心を養う</li> <li>校外学習などの体験的な活動を通し、道徳的实践を図る</li> </ul>		

各学年の道徳教育の重点	
1学年「よりよい規範意識の育成」	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を身につける</li> <li>集団の一員として、協力・奉仕の精神を養う</li> <li>集団生活の中で、好ましい人間関係を構築する</li> </ul>
2学年「集団生活の向上」	<ul style="list-style-type: none"> <li>思いやりの心、感謝の心を持つ生徒を育てる</li> <li>豊かな体験を通して、勤労の喜びや尊さを学ぶ</li> </ul>
3学年「生命を尊重する心を育てる」	<ul style="list-style-type: none"> <li>生命尊重の意識を高め、心身の健全な育成を図る</li> <li>社会に貢献しようとする意欲と態度を養う</li> <li>自己の良さを見出し、よりよい生き方を追求する</li> </ul>

道徳の時間の指導	
◆道徳的価値に基づいた人間の生き方への自覚を深め、道徳的実践力を育成する	
◆よりよい生き方について、生徒が語り合える温かい人間関係を基盤に置く	
◆自己の問題として受け止めることができるよう工夫する	
◆他の教育活動との関連を把握し、指導の工夫を行う	
◆生徒の良さや可能性を把握、評価し、人間的な成長や努力を認める	

総合的な学習の時間の道徳教育	
<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら学び、考え、主体的に取り組む、課題を解決する能力を養う</li> <li>職場体験を通して、勤労の尊さや意義を理解し、職業についての正しい考えを育てるとともに、体験的な活動を通し、道徳的実践を図る</li> <li>自ら課題を求め、探究活動に主体的に取り組む、自己のよりよい生き方を追求する態度を養う</li> </ul>	

各教科における道徳教育	国 語	
	社 会	国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
	数 学	論理的に考察する能力を高め、物事を正しく判断できるようにする
	理 科	自然現象や科学技術を通して、客観的、合理的なものの捉え方を育て、生命尊重の心を養う
	音 楽	音楽に対する感性を育て、豊かな情操を養う
	美 術	創造する喜びや、美しいものへの感動する心を育てる
	保健体育	心身の健康や集団生活に必要な態度を養う
技術・家庭	物を大切にすることや、家庭生活を積極的に営む心を育てる	
英 語	他国の言語や文化に関心を持ち、国際理解の基礎を養う	

